



公式ホームページ
www.gifu-art.jp

清流の国ぎふ芸術祭

第6回ぎふ美術展 THE 6TH GIFU ART EXHIBITION 作品募集 OPEN CALL

2025.
08.09 SAT—
08.24 SUN

岐阜県美術館

Museum of Fine Arts, GIFU

岐阜市宇佐4-1-22

観覧無料 ADMISSION FREE

開館時間 10:00–18:00 初日は14:00から／最終日は14:30まで
休館日 8月12日(火)・18日(月)

日本画・洋画・彫刻・工芸・書・写真・自由表現

応募料
納付期間

銀行振込: 2025年4月1日(火)–搬入日
クレジットカード払い: 2025年6月2日(月)–7月6日(日)

搬入会場
時間

飛騨: 飛騨・世界生活文化センター
2025年7月15日(火) 15:00–17:00・16日(水) 10:00–13:00
東濃: バロー文化ホール
2025年7月16日(水) 11:00–16:00
岐阜: 岐阜県美術館
2025年7月19日(土) 11:00–16:00・20日(日) 9:00–14:00

うまれる。あふれだす。

【主催】岐阜県・岐阜県美術館、(公財)岐阜県教育文化財団
【お問合せ】(公財)岐阜県教育文化財団
〒502-0841 岐阜市学園町3-42 ぎふ清流文化プラザ1階
TEL: 058-233-8161(県民文化課) e-mail: gecf@g-kyoubun.or.jp

審査員

日本画	岩田 壮平 日本画家 / 武蔵野美術大学教授	鬼頭 美奈子 名都美術館学芸課長
洋画	水沢 勉 美術史家 / 美術評論家	柳澤 紀子 美術家 / 版画家
彫刻	建畠 哲 草間彌生美術館館長	宮永 愛子 美術家
工芸	花里 麻理 茨城県陶芸美術館 学芸課長	森野 泰明 陶芸家 / 日本芸術院会員
書	黒田 賢一 書家 / 日本芸術院会員 / 日展副理事長	沢村 澄子 書家
写真	鈴木 理策 写真家 / 東京藝術大学教授	竹内 万里子 写真批評家 / 京都芸術大学教授
自由表現	曾谷 朝絵 美術家	堀越 英嗣 建築家 / 東京藝術大学客員教授 / 芝浦工業大学名誉教授

応募規定

応募資格	制限なし。どなたでもご応募いただけます。
応募点数	1部門につき1点
応募料	1点につき2,000円 ただし、大学生等の方は1,000円、 高校生以下及び障害者手帳等をお持ちの方は無料

審査会

2025年7月23日（水） 岐阜県美術館

賞

賞	作品数	記念品
ぎふ 美術展賞	各部門1点	安藤日出武氏 (岐阜県重要無形文化財保持者) 陶芸作品
優秀賞	各部門2点	玉置保夫氏 (岐阜県重要無形文化財保持者) 陶芸作品
奨励賞	各部門若干数	—

作品の主な条件

- 出品者本人、又は出品者本人を含むグループが創作したものであること。
- 審査を伴う公募展で展示されていない作品であること。
- 著作権、肖像権等、他者の権利を侵害しないものであること。
・権利侵害の例…他者の作品をまねた作品、他者の顔がはっきりと写り込んでいるが当人の承諾を得ていない写真 等

第6回ぎふ美術展 THE 6TH GIFU ART EXHIBITION 作品募集 OPEN CALL



公式ホームページ
www.gifu-art.jp

作品規格

日本画	・大きさは、縦250cm以内、横200cm以内とする。（額縁の幅を含む） ・額装する場合は、額縁の幅は5cm以内、ガラスもアクリルも不可とする。（画用紙など薄い紙の作品は破損防止のため必ず額装すること） ・壁面展示ができるよう、作品重量に耐えうる展示用金具をつけること。
洋画	・大きさは、縦250cm以内、横200cm以内とする。（額縁の幅を含む） ・額装する場合は、額縁の幅は5cm以内、ガラス不可、アクリル可とする。（画用紙など薄い紙の作品は破損防止のため必ず額装すること） ・壁面展示ができるよう、作品重量に耐えうる展示用金具をつけること。
彫刻	・大きさは、自作の台座等を含めて、高さ250cm、横幅200cm、奥行200cmの空間内に収まることとし、重量は1t以内とする。1点に荷重が集中する場合は、台座をつけること。
工芸	・陶器、磁器、漆、金属、染織、木工、竹工、七宝、革、ガラス、紙、人形、その他とする。 ・平面作品の大きさは、縦250cm以内、横200cm以内とする。（額縁の幅を含む） ・額装する場合は、額縁の幅は5cm以内、ガラス不可、アクリル可とする。 ・壁面展示をする場合は、作品重量に耐えうる展示用金具をつけること。 ・立体作品の大きさは、自作の台座等を含めて、高さ250cm、横幅200cm、奥行200cmの空間内に収まることとし、重量は200kg以内とする。1点に荷重が集中する場合は、台座をつけること。 ・組作品については、個数は自由だが、展示の状態で上記の空間内に収まること。また、必要に応じて展示用具を用意すること。
書	・大きさは、縦250cm以内、横200cm以内とする。（額縁の幅を含む） ・額装する場合、額縁の幅は5cm以内、ガラスもアクリルも不可とする。ただし、篆刻作品、及び半切（35cm×137cm）以下の作品については、アクリルのみ可とする。 ・壁面展示ができるよう、作品重量に耐えうる展示用金具をつけること。 ・文字性の有無は問わない。
写真	・プリント作品の大きさについては、縦250cm以内、横200cm以内とする。（額縁の幅を含む） ・パネル張り、又は額装とすること。額縁の幅は5cm以内、ガラスもアクリルも不可とする。 ・壁面展示ができるよう、作品重量に耐えうる展示用金具をつけること。 ・プリント作品の組写真の場合、枚数は自由だが、展示の状態で上記範囲内に収まること。 ・デジタルデータによる応募作品については、JPEG形式で20MB以下とする。データ応募での組写真の場合、枚数は10枚までとし、合計で200MB以下とする。ぎふ美術展公式ホームページからアップロードすること。 ・プリント作品もデジタルデータ作品も、写真の補正、修正、合成、加工、改変、その他の画像処理についてはすべて自由とする。ただし、用いる写真はすべて出品者本人が撮影したもので、審査を伴う公募展で展示されていないものであること。
自由表現	・上記部門に含まれない又は部門をまたがる芸術表現とする。 ・映像作品については、再生時間は15秒以上5分以内とし、映像前後に2秒間の黒味を入れること。データは、MP4形式でDVD又はブルーレイ・ディスクに収めること。またPCで再生可能な形式とすること。 ・映像作品以外の作品の大きさは、自作の額縁・台座等を含めて、高さ250cm、横幅200cm、奥行200cmの空間内に収まることとし、重量は1t以内とする。1点に荷重が集中する場合は、台座をつけること。 ・額装する場合は、額縁の幅は5cm以内、ガラス不可、アクリル可とする。 ・壁面展示をする場合は、作品重量に耐えうる展示用金具をつけること。